

令和9年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
43	福島県立西会津高等学校	普通科

アドミッション・ポリシー

西会津高校では、このような生徒を求めています。

- ① 授業や部活動・学校行事などを通して、「西高PC」（西会津高校が生徒、保護者、地域に誓う、本校教育活動で育みたい資質・能力の総称で、「自己肯定力」「思考力」「課題解決力」「継続力」「傾聴力」「発信力」「協働力」の7つの力で構成されている。PCは公的な約束を意味する Public Commitment の頭文字であり、さらに教育活動計画の評価を意味する Plan Check の略でもある。）を身につけるために努力し、実践できる生徒
- ② 地域活性化に強い関心を持ち、本校入学後、積極的な地域貢献活動の実践を通して成長しようとする生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像				
普通科	20% 程度	次のいずれかに該当する生徒に志願してほしい。 ① 学習や部活動、学校内外の諸活動に意欲的に取り組み、その経験や身につけた「西高 P C」の 7 つの力を生かして本校でリーダーシップを発揮しようとする生徒 ② 地域活性化に強い使命感を持ち、本校入学後は地域の人々と積極的に関わりながら、地域協働活動の中心となって地域課題の解決や地域の魅力発信に取り組もうとする生徒				
選 抜 資 料						
学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
5 教科とする。 各教科 50 点満点の合計 250 点満点とし、傾斜配点は行わない。	本校への志望動機及び将来への抱負、高校生活で特に学びたいこと等について本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は国語、数学、英語、理科、社会の 5 教科以外の教科の評定を 2 倍して、195 点満点とする。 「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 55 点満点として、調査書の得点合計を 250 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 面接時に「志願してほしい生徒像」の内容について確認するとともに、本校での学ぶ意欲を見る。 面接については点数化し、50 点満点とする。	実施しない。	全体の満点は 550 点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
普通科	(40)	5教科とする。 各教科 50 点満点の合計 250 点満点とし、傾斜配点を行わない。	「各教科の学習の記録」は国語、数学、英語、理科、社会の 5 教科以外の教科の評定を 2 倍して、195 点満点とする。 「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 55 点満点として、調査書の得点合計を 250 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 「西高 P C」の 7 つの力について受験生の現状を確認するとともに、本校での学ぶ意欲を見る。 面接については段階評価とする。 ※特色選抜との併願者は、特色面接の実施をもって一般面接の実施とみなす。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
普通科	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とする。 「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 55 点満点として、調査書の得点合計を 190 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 「西高 P C」の 7 つの力について受験生の現状を確認するとともに、本校での学ぶ意欲を見る。さらに、中学校における学習活動（数学、英語）の成果を問う。 学習活動の成果を問う内容については点数化し、8 点満点とする。それ以外は段階評価とする。	作文を実施する。 あるテーマについて 500 字程度で自分の思いや考えを述べる内容とする。 作文については、段階評価とする。	